



# 日野市立平山中学校便り やまぼうし

発行：日野市立平山中学校  
校長 中山 良昭  
日野市平山4-21-3  
042-593-3015  
令和6年7月19日 7月号

## 「継続は力なり」

校長 中山 良昭

今日で1学期が終了しますが、1学期には多くの学校行事が行われました。体育祭が行われ、体育祭実行委員を中心に学級の団結力が高まったと思います。生徒総会で生徒会本部や各委員会の活動方針をまとめて活動が始まりました。生徒会役員の企画のドッチボール大会や各委員会の取り組みなど生徒会活動が活発に実施されました。また、各学年学級委員会を中心に、学年レクを計画して、楽しく取り組んでいました。とても充実した1学期を過ごすことができましたと思います。

さて、大リーグで活躍したイチロー選手の言葉を紹介します。2004年大リーグで262安打というメジャーリーグの年間最多安打記録を達成しました。この記録は、それまでの年間安打より40本以上多く、今も大リーグ記録として残っています。イチロー選手は、記録を達成した時のインタビューで「小さいことを積み重ねる事が、とんでもないところへ行くただひとつの道だと思っています。」と話しています。イチロー選手は、子供の頃から素振りやストレッチなどの基礎練習を続け、アメリカに渡った後もずっと欠かさなかったそうです。また、就寝時間や起床時間も一定にしていたそうです。イチロー選手は、基本を大切にし、基本を繰り返すことをとても重要視していました。これは、「継続は力なり」という継続することの力を強く信じていたからだと思います。別のインタビューでは、「特別なことをするために特別なことをするのではない、特別なことをするために普段どおりの当たり前のことをする」とも話しています。基本を継続して繰り返すことが重要で、その内容が基本的で当たり前で、特別なことでなくても、継続して繰り返して取り組むことが大リーグでの特別な記録へとつながったのだと考えていたのでしょう。皆さんもこの夏休み中、1日の過ごし方を計画する中に、起床時間や食事の時間、学習時間を決めて過ごしてみましよう。1学期の復習や基本的な学習を継続して取り組み、部活動や運動にも取り組むのもよいでしょう。早寝早起きを心がけて、健康的で充実した夏休みにしましょう。

## 卒業生の話聞く会

卒業生の話聞く会が7月6日（土）に行われました。昨年度の3年生3名が講師として、「自分の興味があることを深められる学校を選択した」「高校の合格することがゴールではなく、高校入学後や将来のビジョンをイメージして取り組んだ」「部活動と両立するため、自分で学習した」など進路選択や中学校生活に心がけたことを話していました。



## 社会を明るくする運動

社会を明るくする運動は犯罪や非行の防止と、犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための活動です。7月13日（土）に保護司の方を中心に中学生もボランティアとして参加してきました。



## ひのスポ

日野市の部活動改革の一環として、「ひのスポ」の取組を行っています。地域の企業や大学などの協力を得て、専門的な指導を行っています。平山中学校では、バレーボールと卓球が体育館で練習していきます。7月13日（土）より活動が始まり、バレーボール部の希望者が参加して指導を受け楽しくプレーしていました。



## 部活動の記録

卓球部 第7ブロック日南地区中学校卓球選手権大会  
女子団体 第3位 都大会出場  
女子個人戦 入賞 3年生 3名 都大会出場

柔道部 第7～11ブロック体重別女子柔道選手権大会  
柔道女子44kg級 第3位 3年生

## 7月・8月の主な行事

7月22日（月）～30日（火） 三者面談  
7月22日（月）～26日（金） 学習教室  
7月31日（水） 中学校で給食を作ろう  
8月26日（月） 始業式  
8月29日（木） 職場体験（2）（7組）・テーブルマナー教室（3）  
8月30日（金） 職場体験（2）